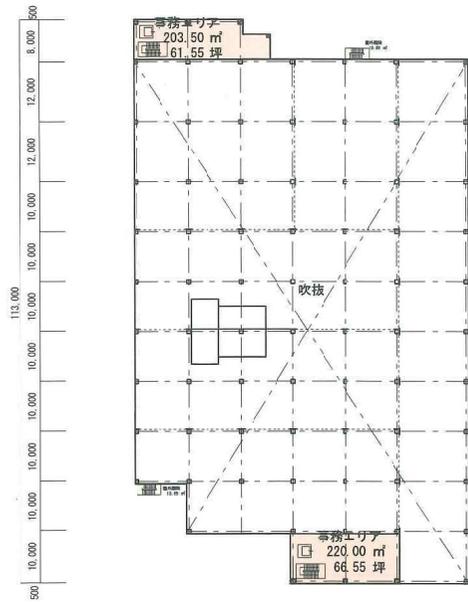
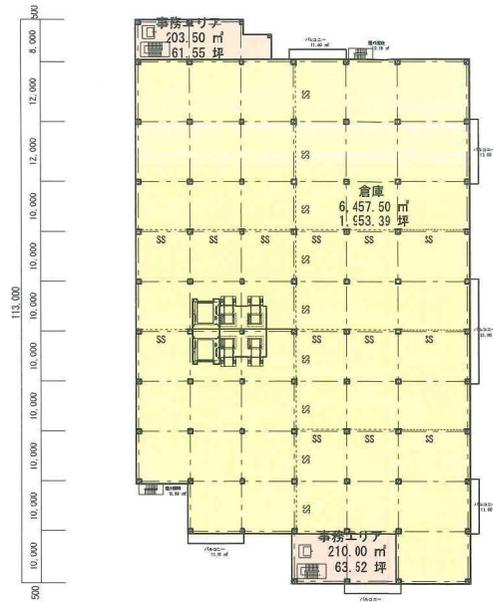


<p>720111-46</p> <p>(仮称)白井市富塚物流施設設計画</p>	<p>図名</p> <p>配置図兼1階平面図</p>	<p>日付</p> <p>2024.04.25</p> <p>縮尺</p> <p>1:1000</p>	<p>図</p>
--	----------------------------	---	----------



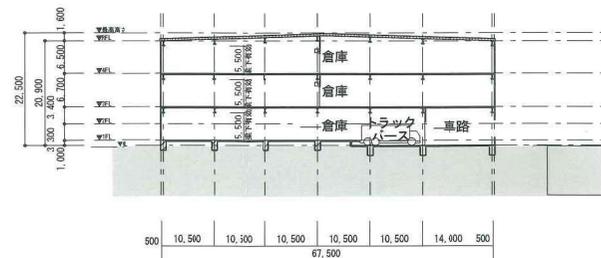
2階平面図



3,4階平面図



ボリュームイメージ



短手断面図

各階平面図, 断面図

図名	発行日	発行所
図名	発行日	発行所
縮尺	1:1000	



緑化イメージ

Dゾーン(隣接農地沿緑地)

- ・方針：対岸農地に対する緩衝機能
道路との境界を示す沿道緑化として樹木の配置
- ・配植：常緑主体の低木等

緑化計画方針

- 千葉県緑化基準に基づき、緑地帯の整備を行います
- 計画敷地の各面に対して緑化を行い、周辺環境に対する緩衝機能を備える
- 周辺の水辺、農地、屋敷林などの自然と調和した緑化を行う

Cゾーン(水路沿緑地)

- ・方針：対岸の緑地と一体となった緑地の創出
- ・配植：常緑主体の中木低木等



緑化イメージ

Aゾーン(アクセス道路沿緑地)

- ・緑化方針：アクセス道路対岸住宅地と敷地内駐車場の緩衝機能
- ・配植：常緑主体の生垣等

Bゾーン(国道16号沿緑地)

- ・緑化方針：国道から見える計画建物の圧迫感の緩衝機能
- ・配植：常緑主体の生垣等

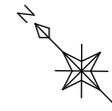


緑化イメージ



緑化イメージ

※各ゾーンにおける緑化方針や配植については今後の計画で変更の可能性がございます。



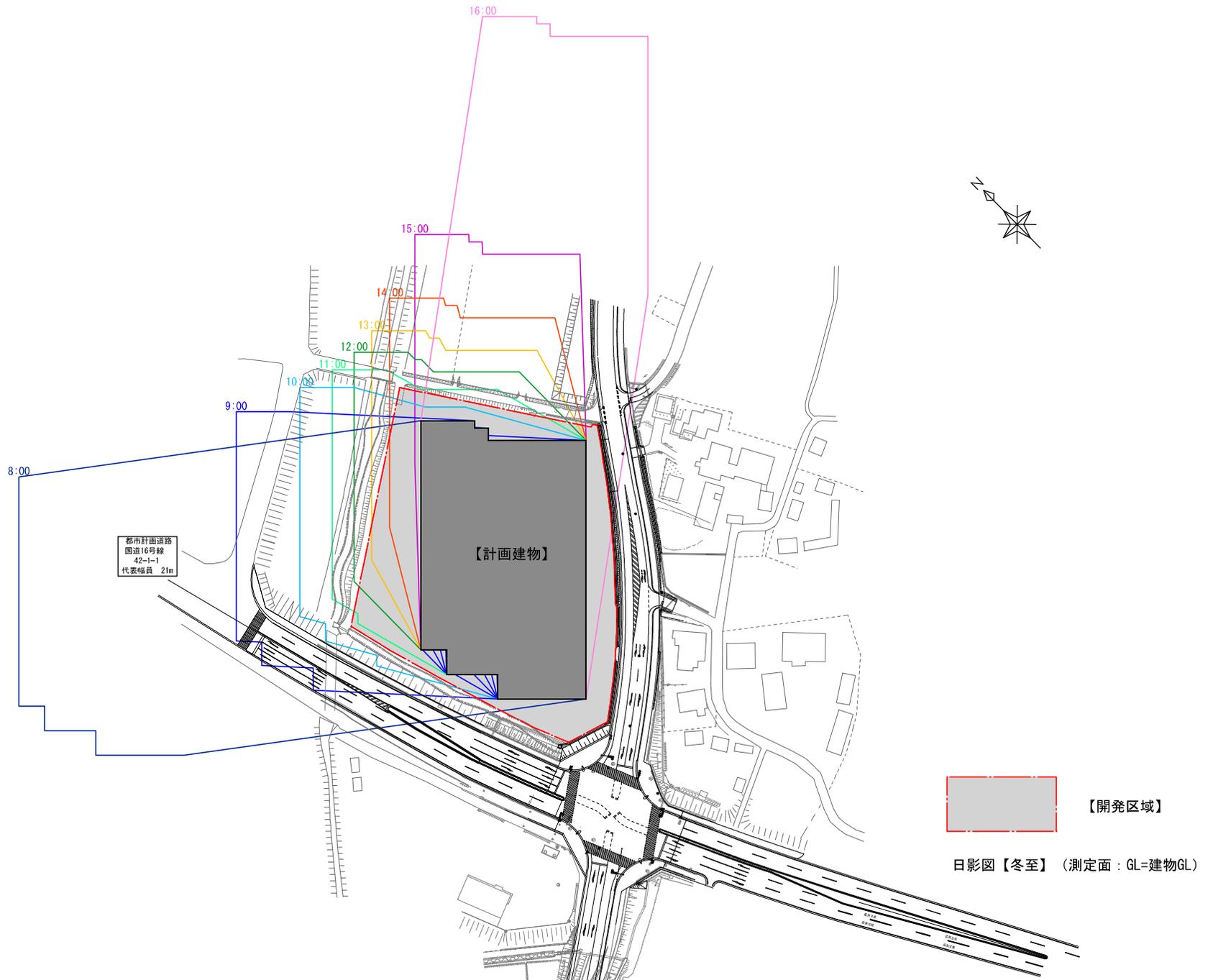
都市計画道路
国道16号線
42-1-1
代表幅員 21m

【計画建物】

【開発区域】

日影図【夏至】 (測定面: GL=建物GL)

プロジェクト名称 <p>(仮称) 白井市富塚物流施設設計画</p>	図面名 <p>日影図 (GL=建物GL : 夏至)</p>	発行日 特記 縮尺 1:1500	
--------------------------------------	----------------------------------	---------------------------	--



プロジェクト名称 (仮称) 白井市富塚物流施設設計画	図面名 日影図 (GL=建物GL : 冬至)	発行日 縮尺 1:1500	特記
-------------------------------	---------------------------	---------------------	------------

周辺環境への影響及び対策に関する調書

<p>■ 自然環境 (生態系・動植物) (農地・森林・水辺)</p>	影響	<p>・当該地は、市都市マスタープラン(第2地区)の農住地区に位置する中で、国道16号及び拡幅整備中のアクセス道路(市道00-136号線)沿いに立地することから営農環境や森林環境へ影響が及ぶものではないと判断する。</p>
	対策	<p>・環境管理意識は、業務内容に係わらず事業者として欠かせない意識として捉える。</p>
<p>■ 周辺景観 (自然・歴史文化・環境美化)</p>	影響	<p>・上記アクセス道路の民家側沿いに既存樹林地や屋敷林が緩衝緑地として機能しているが、物流倉庫が有する建物スケールがもたらす視覚的インパクトに対しては、周辺への景観的配慮が必要であると認識する。</p>
	対策	<p>・用地内東側の前面道路沿いの植栽地には、緩衝機能を高めるために出来るだけ喬木植栽し緑量豊かな沿道緑地景観を造成する。 併せて周辺緑地との調和を考慮した樹種の選定を行う。</p> <p>・建物外壁の色彩計画は原色を避け周辺景観に馴染んだ落ち着いた落ち着きのある色調とし、農住地区が有する田園景観に対して景観的配慮を行なう。</p>
<p>■ 生活環境 (大気・騒音・振動・水質・廃棄物)</p>	影響	<p>・一般車道での走行スピードとは異なり、減速した運搬車両の搬出入であるため騒音、振動の面で周辺生活環境への影響は殆ど無いと判断する。</p> <p>・緩衝緑地に加え東側市道00-136号線が、令和9年度に道路の拡幅整備工事が完了し供用開始される予定であるため車両通行による生活環境への影響はさらに軽減されると推測する。</p>
	対策	<p>・環境関連法規制(廃棄物処理法、浄化槽法、消防法、フロン排出抑制法等)を遵守し、事業所内の環境管理に努める。</p>
<p>■ 環境負荷 (廃棄物発生・資源利用)</p>	影響	<p>・上記同様に物流倉庫業の性格から環境負荷がもたらす周辺生活環境への影響は無いと判断する。</p>
	対策	<p>今までの事業実績を踏まえた環境負荷軽減策を検討する。</p> <p>・倉庫施設の照明器具をLED照明とし消費電力削減による省エネルギー対策を検討する。</p> <p>・倉庫屋上への太陽光パネル設置によるCO2排出削減対策を検討する。</p> <p>※別紙「実績資料」参照</p>

実績資料



MCUD野田 II 太陽光パネルを設置



MCUD久喜 I 太陽光パネルを設置



MCUD久喜 I



MCUD南吹田 太陽光パネルを設置



MCUD南吹田 LEDライトを設置



MCUD南吹田 直管型LED

地区計画決定手続と開発事業事前協議手続のフロー

